

1 - 1 駅員、千葉県警等利用者保護訓練活動要領

◆訓練内容

➤ 駅員、千葉県警等利用者保護訓練

◆活動要領

時間	活動内容
9:30	(駅員、千葉県警) ① あらかじめ決めておいた帰宅困難者の一時退避場所の配置（JR：訓練会場、京成：西口改札、モノレール：中央改札口）につき、帰宅困難者が集まるのを待つ。
9:50	【利用者保護訓練】 (JR 駅員) ① 市職員より開始の合図を受けた駅員は、訓練開始の合図（駅務室及び他の職員）を送り、放送の合図で、駅員は帰宅困難者を訓練場所に誘導し、整列させる。 ② 訓練開始に合わせ、千葉駅千葉公園口付近で帰宅困難者対策訓練を実施している旨の放送をする。 ※ 放送内容については、JR で決定。 (例) 「これは訓練です。」 「JR の首都圏全線は、大規模地震の影響により、運行を停止しています。」 「帰宅困難者（訓練参加者）はこちらにお集まり下さい」 ③ 放送内容は、通訳アプリ等を使い、多言語で案内する。 ④ 誘導後に、「負傷者はいませんか」と問いかけ、申し出た負傷者を応急措置ができる安全なスペースに移動させ、暫く待機するよう伝える。 ⑤ 身体障害者を見つけ、「この後、移動予定ですので、車いすをご用意いたしましょうか」と促し、身体障害者の歩行を手助けし、安全なスペースに移動させ、暫く待機するよう伝える。 ⑥ 駅員は、応急処置に必要なものと車いすを駅務室まで取りに行く。（先に行われるJRの訓練にて、訓練会場に既にある可能性あり。） ⑦ 駅員は、応急措置をする際、帰宅困難者に「手を負傷した方がいらっしゃいますので、すみません、どなたか応急措置を手伝ってもらえませんか」と呼びかけ、帰宅困難者（千葉中央看護学生）とともに、負傷者の手当てをする。 (京成・千葉都市モノレール駅員) ① 市職員から開始の合図を受けた駅員は、帰宅困難者を集め、整列させる。 ② 整列後、JR 訓練会場まで向かう。 ③ 訓練会場に着いたら、最後尾に整列させる。 (鉄道警察隊、千葉中央警察署) ① 警察官は、駅員の誘導（整列）をサポートし、帰宅困難者を警備する。 ② 訓練会場にて適宜配置につく。 (市職員 負傷者役・帰宅困難者) ① 駅員より「負傷者はいませんか」と聞かれたら、「すみません、ちょっと手を怪我して」と駅員に伝える。

1 - 2 駅員、千葉県警等情報伝達訓練活動要領

◆訓練内容

➤ 駅員、千葉県警等による情報提供訓練

◆活動要領

時 間	活 動 内 容
10:10	<p>【情報伝達訓練】 (JR 駅員)</p> <p>① 状況票(掲示物 B1サイズ3枚)用意し、柱、ポスター掲示板等に、後ろからも見えるよう出来るだけ高い位置に張り付ける。</p> <p>② 交通情報や一時滞在施設の開設状況等を周知する。 (例) 「これは訓練です。」 「JRの首都圏全線は、大規模地震の影響により、本日の運行を中止します。」 「これから、一時滞在施設である千葉市生涯学習センターまで誘導します」</p> <p>③ 聴覚障害者の担当は、聴覚障害者に対応できる旨の案内を持って移動する。聴覚障害者から申し出があるので、筆談で情報伝達を行う。</p> <p>④ 情報提供は、通訳アプリ等を使いながら、多言語及びやさしい日本語で案内する。</p> <p>⑤ 外国人からの質問について対応を行う。</p> <p>(鉄道警察隊)</p> <p>① 引き続き、帰宅困難者の警備を行う。</p> <p>(千葉中央警察署)</p> <p>① 市職員の合図により、一時滞在施設までの誘導訓練に備え、あらかじめ決めておいた配置に移動を始める。</p>

1 - 3 駅員、千葉県警等誘導訓練活動要領

◆訓練内容

➤ 駅員、千葉県警等誘導訓練活動要領

◆活動要領

時間	活動内容
10:25	<p>【一時滞在施設（千葉生涯学習センター）への誘導訓練】 （JR3人、京成2人、モノレール1人、市職員6人）</p> <p>① JR 駅員は、身体障害者の誘導を帰宅困難者に協力依頼する。 「車いす利用者の介助をご協力願えませんか」（看護学生3人以上×2組） 「視覚障害者の方の介助をご協力願えませんか」（帰宅困難者・市職員2人）</p> <p>② 駅員は市の職員と2人で1組となり、20人前後を（駅に残るJR 駅員が数える、1分くらいの間隔をあける）、一時滞在施設まで誘導する（計6組程度に分割）。なお、駅員が先頭で、市職員は最後尾につく。 JR→京成→モノレールの駅員の順 一時滞在施設に到着した駅員は、一時滞在施設の控室で待機する。</p> <p>（千葉中央警察署）</p> <p>① 帰宅困難者の警備を行う。 ② 各配置についての警察署員は、最後の帰宅困難者を見送った時点で、訓練終了。 ③ 意見交換会出席者は、一時滞在施設の控室で待機する。</p> <p>（鉄道警察隊）</p> <p>① JR 訓練会場の警備を引き続き行う。 ② JR 訓練会場から最後の帰宅困難者を見送った時点で、訓練終了。</p>
10:35	意見交換会に出席しない方は訓練終了。現地解散。
11:20	<p>【意見交換会】</p> <p>① JR及び京成、モノレール、千葉中央警察署の方より、2～3分程度訓練全体を通しての意見・感想を発言する。</p>
11:50	意見交換会終了。

2 帰宅困難者活動要領

◆訓練内容

➤ 帰宅困難者に対する利用者保護訓練、情報提供訓練、誘導訓練、受入れ訓練

◆活動要領

時間	活動内容
9:15	<p>① 参加者は訓練参加者集合場所（モノレール中2階）へ集合する。</p> <p>② 参加者は、ビブス（3色：JR 緑、京成青、モノ黒）を受取り、着用する。</p> <p>③ 点呼のため、代表者の方は参加者が全員揃ったら、司会付近市職員に報告する。</p> <p>（千葉中央看護専門学校）</p> <p>① ビブスを受取る際、京成の帰宅困難者10名とモノレールの帰宅困難者10名を決めておく。（残りの方は、JRの帰宅困難者）</p>
9:30	<p>① 集合場所にて、訓練についての注意事項等を確認する。</p> <p>② 市職員の誘導により、各自の訓練会場へ移動を開始する。</p>
9:50	<p>【利用者保護訓練】</p> <p>① 集合場所から訓練会場に着いたら、訓練会場付近で待機する。</p> <p>② 駅員の誘導に従って、行動する。（整列する。）</p> <p>（千葉中央看護専門学校）</p> <p>① あらかじめ決められていた看護学生（2人）は、駅員からの負傷者対応の協力依頼を受け、挙手する。</p> <p>② 負傷者の応急手当を手伝う。</p> <p>（京成、千葉都市モノレールの帰宅困難者）</p> <p>① 京成、千葉都市モノレールの各駅員の誘導に従って、一度整列する。</p> <p>② 駅員の誘導に従って、JRの訓練会場に向かう。</p> <p>③ 到着後は、JRの訓練会場の最後尾に整列し、訓練に参加する。</p>
10:10	<p>【情報伝達訓練】</p> <p>駅員より、交通情報や一時滞在施設の開設状況等について、説明及び掲示があるので確認する。</p>
10:25	<p>【一時滞在施設（千葉市生涯学習センター）への誘導訓練】</p> <p>駅員の誘導のもと、一時滞在施設まで移動する。</p> <p>（千葉中央看護専門学校）</p> <p>① あらかじめ決められていた看護学生（3人以上×2組）は、駅員からの車いす利用者介助の協力依頼を受け、挙手する。</p> <p>② 車いす利用者の介助を行う。</p> <p>（市職員）</p> <p>① あらかじめ決められていた市の職員（2人）は駅員からの視覚障害者の介助の協力依頼を受け、挙手する。</p>

<p>10:35</p>	<p>【一時滞在施設 受入訓練】</p> <p>① 生涯学習センター職員誘導のもと、一時滞在場所にて受付票を記入する。(訓練なので、名前のみ記載)</p> <p>② 一時滞在場所で待機する。</p> <p>意見交換会に参加されない方は訓練終了。現地解散。</p>
<p>11:20</p>	<p>【意見交換会】</p> <p>千葉中央看護学校参加者より、2～3分程度訓練全体を通しての意見・感想をもらう。</p>
<p>11:50</p>	<p>意見交換会終了</p>

3 身体障害者活動要領

◆訓練内容

➤ 身体障害者に対する利用者保護訓練、情報提供訓練、誘導訓練、受入れ訓練

◆活動要領

時間	活動内容
9:30	① 参加者は JR 訓練会場へ集合する。 ② 参加者は、市職員よりピブスを受取り、訓練についての注意事項を確認する。
9:50	【利用者保護訓練】 ① 駅員の誘導に従って行動する（整列する）。 ② 肢体不自由者は、駅員から車いすの利用を促す案内があるので、車いすを利用する。
10:10	【情報伝達訓練】 （聴覚障害者） ① 駅員が状況票を掲示したら、確認を行う。 ② 駅員に耳が聞こえない旨を申し出て、筆談するように依頼する。 （肢体不自由者及び視覚障害者） ① 駅員の案内のもと、交通情報や一時滞在施設の開設状況等の情報を受取る。
10:25	【一時滞在施設（千葉市生涯学習センター）への誘導訓練】 ① 駅員の誘導のもと、他の帰宅困難者とともに一時滞在施設まで移動する。 ② 肢体不自由者と視覚障害者は、介助役の帰宅困難者とともに一時滞在施設まで移動する。
10:35	【一時滞在施設 受入訓練】 ① 生涯学習センター職員誘導のもと、EV を利用し、3F の障害者用一時滞在场所まで移動する。 ② 一時滞在场所にて受付票を記入し（訓練なので、名前のみ記載）、一時滞在场所で待機する。 ③ 視覚障害者の受付票の記載については、生涯学習センターの職員の補助により行う。 意見交換会に参加しない方は訓練終了。現地解散。
11:20	【意見交換会】 あらかじめ、発表する方を一人決めておき、2～3分程度訓練についての意見を発言する。
11:50	意見交換会終了。

4 外国人帰宅困難者活動要領

◆訓練内容

▶ 外国人帰宅困難者に対する利用者保護訓練、情報提供訓練、誘導訓練、受入れ訓練

◆活動要領

時間	活動内容
9:15	① 参加者は訓練参加者集合場所（モノレール中2階）へ集合する。 ② 参加者は、ピブスを受取り、着用する。
9:30	集合場所にて、訓練についての注意事項等を確認する。（日本語のみ）
9:50	【利用者保護訓練】 ① 二組に分かれる。 ② 一組は JR 訓練会場に残り、駅員の誘導に従って行動する（多言語での案内がある）。 ③ もう一組は、市職員の合図により、JR 訓練会場（3階）から地上階（1階）にある観光センターに向かう。観光センターに着いたら、情報提供を受ける。
10:10	【情報伝達訓練】 （JR訓練会場） ① 駅員が、通訳アプリ等を使いながら、交通情報や一時滞在施設の開設状況等を説明するので、案内に対して問い合わせる。 （千葉市観光センター） ① 交通情報や一時滞在施設の開設状況等について説明を受ける。 ② 情報伝達が終了したら、観光センターの職員と一緒に、10:20までに JR 訓練会場に戻る。 ③ 他の帰宅困難者と合流し、駅員の誘導に従う。
10:25	【一時滞在施設（千葉生涯学習センター）への誘導訓練】 ① 駅員の誘導のもと、他の帰宅困難者とともに一時滞在施設まで移動する。
10:35	一時滞在施設 受入訓練 ① 生涯学習センター職員誘導のもと、一時滞在場所にて受付票を記入し（訓練なので、名前のみ記載）、一時滞在場所で待機する。
11:20	訓練終了、現地解散。

5 千葉市観光情報センター活動要領

◆訓練内容

▶ 千葉市観光情報センターによる情報提供訓練、誘導訓練、受入れ訓練

◆活動要領

時間	活動内容
9:30	通信訓練を開始する。
9:50	【利用者保護訓練】 ① 観光情報センターに来た外国人からの問い合わせに応じる。
10:10	【情報伝達訓練】 ① 交通情報や一時滞在施設の開設状況等を説明する。 ② 情報伝達が終了したら、外国人と一緒に、10:20までにJR訓練会場に戻る。 ③ 他の帰宅困難者と合流し、駅員の誘導に従う。
(10:25)	一時滞在施設（千葉生涯学習センター）への誘導訓練 外国人に同行する。
(10:35)	一時滞在施設 受入訓練。 一時滞在施設に到着した職員は、控室で待機する。 訓練終了。
11:20	【意見交換会】 あらかじめ発表する方を決めておき、2～3分程度訓練全体を通しての意見・感想を発言する。
11:50	意見交換会終了。

6 一時滞在施設活動要領

◆訓練内容

➤ 一時滞在施設の受入れ訓練

◆活動要領

時間	活動内容
訓練前日	<ul style="list-style-type: none"> ① 訓練参加者への配布物を千葉市が持ち込む。 (13:00以降 業務用EVで搬入。) (ピブスを配布する。当日着用。) ② 大研修室は机や椅子を増やし、94人受入可能の状態にしておく。(当日でも可) また、部屋の前方に6席、部屋の後方に10席椅子を配置する。 ③ 受付票は94枚、30枚に分けておく。
訓練当日 9:30	<ul style="list-style-type: none"> ① 通信訓練開始。区役所と情報のやりとりを行う。 ② 施設の安全確認をチェックリストをもとに行う。 ③ 施設の安全が確保された旨、対応状況票に記入返信する。 ④ 受付票、配布物を用意する。 ⑤ 机の上に、鉛筆等を置く。(最前列のみ) ⑥ 一時滞在場所予備室及び身体障害者一時滞在場所にも同様に準備する。 ⑦ 意見交換会のためのネームプレートを伏せて置いておく。
10:10	<ul style="list-style-type: none"> ① 中央区役所より、一時滞在施設開設の依頼が電話である。 ② 職員は、所定の配置につく。
10:35	<p>【一時滞在施設受入訓練】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 職員は、帰宅困難者をエレベーター(要援護者優先)及び階段を用い、円滑に施設内を誘導する。 ② 1階に配置している生涯学習センター職員は、視覚障害者を見つけたら、帰宅困難者(市職員)とともに、3階の障害者用一時滞在場所まで誘導し、席まで案内する。 ③ 一時滞在場所の入口で受付票の紙を配布する。94枚を配り終えたら、一時滞在施設の予備室の方へ案内し、さらに用意した30枚を配る。 ④ 帰宅困難者が受付票を記入したかを確認し、受付票を回収するとともに、配布物を配る。 ⑤ 生涯学習センターの職員は、視覚障害者及び外国人の受付票記載を補助する。 <p>受入訓練終了。意見交換会に参加されない方は訓練終了。</p>
11:20	<p>【意見交換会】</p> <p>生涯学習センターの方より、2～3分程度訓練全体を通しての意見・感想を発言する。</p>
11:50	意見交換会終了。